

2022年2月6日（日）狭山キリストの教会 礼拝説教

テキスト：ヨブ記1章6節～12節

タイトル：一ヨブ記を学んでみませんかー「それでも神を愛しますか？」

「ヨブ記」についての基本的情報

- 著者は？：不明
- 書かれた時代は？：不明だが、物語の舞台・時代背景は族長時代
- 族長時代の内容だが、ソロモンの時代に書かれたものではないかと考えられている。

本書は「正しい人がなぜ苦しまなければならないのか」というテーマを扱っている。（チェーン式バイブル結論より）

無垢で正しい人ヨブ（1節） ヨブの_____

1:1 ウツの地にヨブという人がいた。無垢な正しい人で、神を畏れ、悪を避けて生きていた。

祝福された人ヨブ（2節～5節） ヨブの_____

天井での会話（6節～12節）

この場面はヨブ記を理解する上で決定的な意味を持っている。これからヨブの苦難の理由を巡って、ヨブと友人たちとの議論が展開されていくわけであるが、この場面にはその本当の理由が提示されているからである。大事なことは、ヨブ自身がその真相を知らないことである。知らないからこそ、信仰上の葛藤があり、信仰の試練と言えるのである。観客席の読者は、その理由を知っていて、舞台のヨブの葛藤を見ることがになる。（実用聖書注解）

1:7 主はサタンに言われた。「お前はどこから来た。」「地上を巡回しておりました。ほうぼうを歩きまわっていました」とサタンは答えた。

- 「サタン」：ヘブル語で「告発者」「責め立てる者」「糾弾する者」

1 ペテロ 5:8 身を慎んで目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、だれかを食い尽くそうと探し回っています。

ヨブの信仰の_____に対するチャレンジ

1:9 サタンは答えた。「ヨブが、利益もないのに神を敬うでしょうか。10 あなたは彼とその一族、全財産を守っておられるではありませんか。彼の手の業をすべて祝福なさいます。お陰で、彼の家畜はその地に溢れるほどです。11 ひとつこの辺で、御手を伸ばして彼の財産に触れてごらんなさい。面と向かってあなたを呪うにちがいません。」

- サタンはヨブの信仰の動機を疑った！

ヨブ記 2:3 …お前は理由もなく、わたしを唆（そそのか）して彼を破滅させようとしたが、彼はどこまでも無垢だ。」

神はサタンに許可を与えられた

1:12 主はサタンに言われた。「それでは、彼のものを一切、お前のいいようにしてみるがよい。ただし彼には、手を出すな。」サタンは主のもとから出て行った。

試練についての二つの観察：

1．試練は神の_____なしには与えられない

2．神はサタンに「_____」を設けられた。

1 コリント 10:13 あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。（新改訳 2017）

次々と襲いかかる悲劇（13節～19節）

- 情け容赦ないサタンの仕打ち。まさに血も涙もない。

ヨブ記 3:25 私の最も恐れたものが、私を襲い、私のおびえたものが、私の身にふりかかったからだ。（新改訳）

- ひとつ、ひとつ、ヨブの所有が奪われていった。一瞬のうちに！
- ヨブにとって、「これが私です！」というアイデンティティがひとつずつ剥ぎ取られていった。

● 自分の本当のアイデンティティとは何か？

マタイ 6:19 自分のために、地上に宝を蓄えるのはやめなさい。そこでは虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。20 自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。21 あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。

- ヨブのアイデンティティとは？それは彼の所有ではなく、彼自身の人となりだ。（1節）
- 「裸の自分の価値」とは？

「人生でもらう通信簿には2種類ある。一つは学校でもらう通信簿。この点数はあまり気にしなくていい。もう一つの通信簿は、あなたの人生が終わった日、お葬式の時にもらう。お葬式でもらう通信簿の点数は一生かけて上げていきなさい」（ユダヤ人の教育方法）

打ちひしがれつつも信仰に立つヨブ（20節～22節）

1:20 ヨブは立ち上がり、衣を裂き、髪をそり落とし、地にひれ伏して言った。21 「わたしは裸で母の胎を出た。裸でそこに帰ろう。主は与え、主は奪う。主の御名はほめたたえられよ。」22 このような時にも、ヨブは神を非難することなく、罪を犯さなかった。

- 神の主権：これがヨブ記のひとつのテーマ。試練の意味を求めるヨブ。しかし、神はそれには答えられない。

信仰の動機：「それでも神を愛するか？」

神はなぜ試練を与えられるのか？

- それは信仰が_____とき：
- 試練にあって、苦しむとき、人は神に_____。
- 試練にあって、_____、信仰の真価が問われる。

ルカ 22:31 「シモン、シモン、サタンはあなたがたを、小麦のようにふるいにかけることを神に願って聞き入れられた。32 しかし、わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」

「われらをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ！」